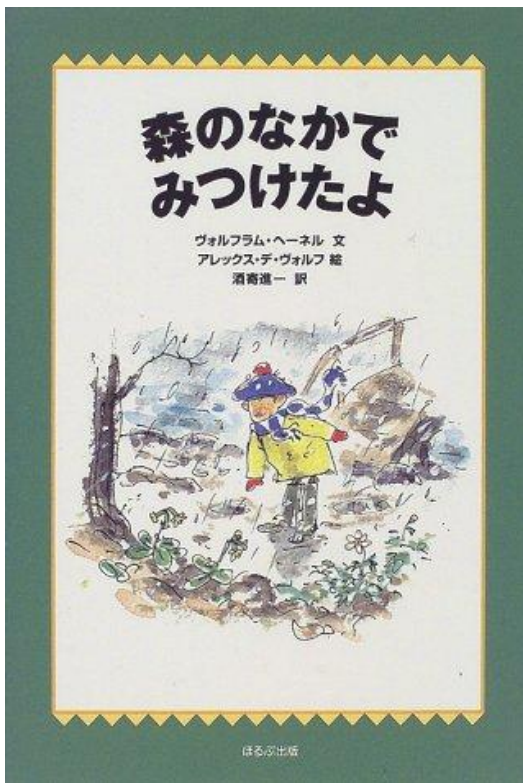


よむソウ

～4・5・6年生向け本のリスト～no.102

こんげつ
今日は、“冬の本”

しょうかい
を紹介しています♪ みんなもよんでみてね。



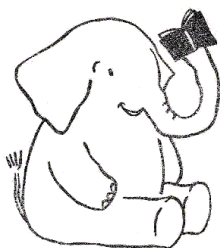
アンデルスは体が小さくて、やせっぽちの男の子。みんなとちよっとちがっていました。ある寒い日、アンデルスは春をさがしに、森へ行くことにしました。

さて、アンデルスが雪の森の中で最初に会ったのはだれでしょう？

もり 『森のなかでみつけたよ』

ヴォルフラム・ヘーネル／文 アレックス・デ・ヴォルフ／絵

さかより しんいち しゅっぱん
酒寄 進一／訳 ほるぷ出版



いなぎしりつちゅうおうとしょかん
稲城市立中央図書館



こたえがわかった人は、最後のページをみてね！



ゆき
雪がたくさんつもった冬の日。
お手伝いさんと買い物にでかけたリサベットの、
待っている間に知らない人のそりにとびのって
しまいました。そりは、どんどん走って、森の中で
リサベットをおろしてしまいました。
どうしたらいいのでしょうか？



1957年、日本の観測隊は22頭のカラフト犬とともに
初めて南極大陸に上陸しました。
犬たちがひくそりは、基地の建設や大陸の探検に大活躍。
カラフト犬たちはりっぱな観測隊員であり、大切な仲間
でした。ところが…。

『雪の森のリサベット』

アストリッド・リンドグリーン／作

イロン・ヴィークランド／絵 石井 登志子／訳 徳間書店

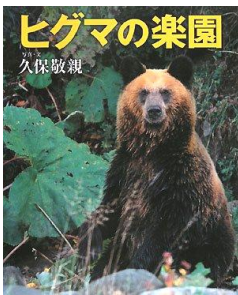
『タロとジロ 南極で生きぬいた犬』

東 多江子／文 佐藤 やる子／絵 岩合 光昭／写真 講談社

冬の本



4・5・6年生向き



自然が豊かな北海道の知床半島は
「ヒグマの楽園」と言われています。
この地でヒグマたちはどんな暮らしを
しているのでしょうか？
冬眠から目覚めたヒグマの一年間を
写真で紹介しています。

『ヒグマの楽園』

久保 敬親／写真・文 ポプラ社



寒い冬から春を迎えるまでの間、日本では
昔から様々な行事が行われてきました。
この本では節分やひな祭り、お彼岸などの
行事やしきたりをわかりやすく紹介して
います。

『冬から春のしきたり 年中行事コツのコツ2』

遠藤 サホ／文 かなり 理恵子／イラスト リブリオ出版



ピーター、スーザン、エドモンド、ルーシィの4人
兄妹は、古い大きな屋敷に疎開していた。
ある日、末っ子のルーシィが屋敷の空き部屋にあった
大きな衣装だんすにもぐりこみ、毛皮のコートを
かきわけていくと…。

『ライオンと魔女』

C. S. ルイス／作 瀬田 貞二／訳 岩波書店






悪魔の鏡のかけらがつきささり、心が冷たくなった
カイが、雪の女王につれさられてしまいました。
カイをさがしてゲルダは世界中をさまよいます。カイが
どこにいるかをおしえてくれたのはハトでした。ゲルダ
は雪と氷の国にある雪の女王の城をめざし、さらに旅を
続けます。

『雪の女王』

アンデルセン／作 木村 由利子／訳

朝比奈 かおる／絵 偕成社

こどもむけ 2がつ ぎょうじよてい いなぎしりつ ちゅうおうとしょかん

						1 (日)
2 (月)	3 (火)	4 (水) 15:00~ えほんの じかん	5 (木)	6 (金) 11:00~ おひざにだっこ のおはなし会	7 (土) 15:00~ おはなしの会	8 (日)
9 (月)	10 (火)	11 (水) 15:00~ えほんの じかん	12 (木)	13 (金) 11:00~ おひざにだっこ のおはなし会	14 (土) 15:00~ おはなしの会	15 (日)
16 (月)	17 (火)	18 (水) 15:00~ えほんの じかん	19 (木)	20 (金) 11:00~ おひざにだっこ のおはなし会	21 (土) 15:00~ 本であそぼう! アニメーション	22 (日)
23 (月) ☆おやすみ☆	24 (火)	25 (水) 15:00~ えほんの じかん	26 (木)	27 (金) 11:00~ おひざにだっこ のおはなし会	28 (土) 15:00~ おはなしの会	

いなぎしりつ ちゅうおうとしょかん
でんわ 042-378-7111

ホームページ あどれす <http://www.library.inagi.tokyo.jp/children/index.html>

2015ねん1がつはっこう

表紙のこたえ：ウサギ